

社馬連23第69号
2024年3月22日

会員団体各位

日本社会人団体馬術連盟
会長 山口 昇
担当：普及委員会

**日本社会人団体馬術連盟馬術技能資格
A・B・Cグレード審査会開催のお知らせ**

日本社会人団体馬術連盟馬術技能資格A・B・Cグレード審査会を下記のとおり実施いたします。審査項目（筆記、実技）等、事前に内容を確認の上申し込みをお願い致します。

記

- 開催日時 2024年5月6日（月・祝） 集合時間 AM 8：30
- 場所 筆記試験・実技審査
早稲田大学馬術部 クラブハウス2階 ミーティングルーム
*教場ではありませんのでご注意ください。
東京都西東京市東伏見3-4-67 Tel 0424-67-5790
- 参加人員 最大10名程度まで
1団体に複数お申込みの場合は調整させていただくことがあります
- 参加料 Aグレード1名につき 16,000円
Bグレード1名につき 14,000円
B'グレード1名につき 7,000円
Cグレード1名につき 7,000円

4月26日（金）までに次の振込先に送金してください。
（振込後、メールで団体名及び金額をご連絡下さい。）
振込先：日本社会人団体馬術連盟 TEL 03-3297-5630
三井住友銀行 神田支店（普） 1300690
- 審査方法 別紙参照
- 参加条件 ・当連盟の会員団体に所属し、何らかの傷害保険に加入していること
・Aグレード受験者は、Bグレードを既取得であること
- 服装 競技用正装は特に規定しませんが、保護帽（3点固定式ヘルメット）及び長靴（ゴム可）を着用してください。
部班・馬場でも、必ず、保護帽（3点固定式ヘルメット）を着用して下さい。また、障害飛越審査参加者にはエアバッグ式のプロテクターの着用を推奨します。
- 持ち物 筆記用具（シャープペン・鉛筆・消しゴム）、ヘルメット、手袋、鞭、拍車、ほか上記服装規定に記載のもの
- 申込方法 別紙申込書を下記に送付のこと。
メール・FAXにても受け付けます（送信後、確認の電話を入れてくだ

さい)。

10. 申込期日 2024年4月22日 (月)
11. 参加の受諾 参加が確定した場合は4月23日 (火) に申込者にご連絡します。
参加を取り消す場合は、必ず4月22日 (月) までに、日本社会人団体馬術連盟までご連絡ください。
当日のキャンセルに関しては、直接早稲田大学馬術部 0424-67-5790 にご連絡下さい。
12. 問い合わせ 日本社会人団体馬術連盟 TEL.03-3297-5630 FAX.03-3297-5636
E-mail: shabaren@jbg.jp URL: <http://www.jbg.jp>
13. キャンセル・ポリシー 4月22日 (月) までに参加を取り消された方には参加料の返金を行います。それ以降のキャンセルの場合、参加料は返金されません。
ただし、当連盟の判断により開催を中止する場合には返金いたしません。

以上

社馬連資格審査会審査要領 (Aグレード)

【審査項目】

1 筆記試験

出題内容は「日本馬術連盟騎乗者資格B級」程度です。

- 1 馬の馬体名称、毛色、品種、歩法、扶助、馬具、部班運動
- 2 馬スポーツ憲章
- 3 馬の管理
- 4 馬場馬術競技のルール
- 5 障害馬術競技のルール

※筆記試験の出題内容は、一部見直しが行われる場合があります。
見直しが行われる場合は、別途ご案内致します。

2 実技試験

馬場馬術と障害飛越の2種目を実施する。

〔実技試験審査方法〕

(1) 馬場馬術

- JEF馬場馬術課目第2課目B により審査する。(審査用紙は日本馬術連盟のサイトよりダウンロード可)
https://www.equitation-japan.com/updata/File/2022/20220701/JEF_02B_20221114.pdf
- 審査員(2~3名)の平均得点率の70%を得点とする。

(2) 障害飛越

- コース：H100、W100以下 8障害、9飛越(経路図参照)
- 形式：基準表Aとするが、通常の採点に加え「誘導の部」「飛越状態の部」に着眼して採点を行う。
- 審査：①誘導の部、②飛越状態の部、③通常の部の3セクションに分け、または、①誘導の部及び飛越状態の部、②通常の部の2セクションに分け、それぞれ審査する。
誘導の部・飛越状態の部を担当した審査員(2~3名)の平均得点から通常の部の過失点(基準表A)を差し引いた点を得点とする。

※注意事項：

練習馬場における練習は、3分2飛越とし、逆飛越は大変危険を伴うため、1万円の罰金といたします。十分ご注意願います。

(3) 障害飛越審査の要点

①誘導の部

- 障害の中央へ正しく誘導しているか。
- 適切な踏切を行っているか。
- 適切なペース、リズムで走行しているか。
- 走行中、正しい騎乗姿勢が維持されているか。
- 走行中、正しい扶助操作を行っているか。

②飛越状態の部

- 飛越前・中・後における騎手の安定感。
- 前傾は遅れていないか、また、先飛びしていないか。
- 拳はゆずられているか。
- 着地の際、状態はつっこんでいないか。
- 正しい脚の位置は保たれているか。

【試験合格基準】

(1) 筆記試験

Aグレード：70%以上正解の者

(2) 実技試験

Aグレード：

馬場馬術・障害飛越 2種目の合計点の55% (82.5点) 以上を合格とする。

配点は馬場馬術 $100 \times 0.7 = 70$ 点、障害飛越80点、合計150満点とする。

- ・馬場馬術： 審査員 (2~3名) の平均得点率の70%を得点とする。
- ・障害飛越： 審査員 (2~3名) の平均得点 (誘導の部・飛越状態の部) から通常の部の過失点 (基準表A) を差し引いた点を得点とする。

社馬連資格審査会審査要領 (B～Cグレード)

【審査項目】

1 筆記試験

B～C受験者共に、馬術の基礎知識について筆記試験を行います。

出題内容は「日本馬術連盟騎乗者資格B級」程度です。

- 1 馬の馬体名称、毛色、品種、歩法、扶助、馬具、部班運動
- 2 馬スポーツ憲章
- 3 馬の管理
- 4 馬場馬術競技のルール
- 5 障害馬術競技のルール

※筆記試験の出題内容は、一部見直しが行われる場合があります。

見直しが行われる場合は、別途ご案内致します。

2 実技試験

B～C受験者共に、同一の部班審査を行います。

部班審査で50点以上の者が障害の審査に進むことができます。

部班運動の着眼点

- 1 正しい姿勢（含むアブミの長さ）とバランス
- 2 ハミ受けの状態
- 3 正しい運歩の維持とリズム
- 4 直線上・曲線上の真直性

障害飛越審査（障害数8個のコース）の着眼点

- 1 騎手のバランス
- 2 馬の誘導とペース
- 3 飛越状態

※注意事項：

練習馬場における練習は、3分2飛越とし、逆飛越は大変危険を伴うため、1万円の罰金といたします。十分ご注意願います。

【試験合格基準】

(1) 筆記試験

Bグレード	： 70%以上正解の者
B'グレード（馬場限定）	： 70%以上正解の者
Cグレード	： 50%以上正解の者

(2) 実技試験

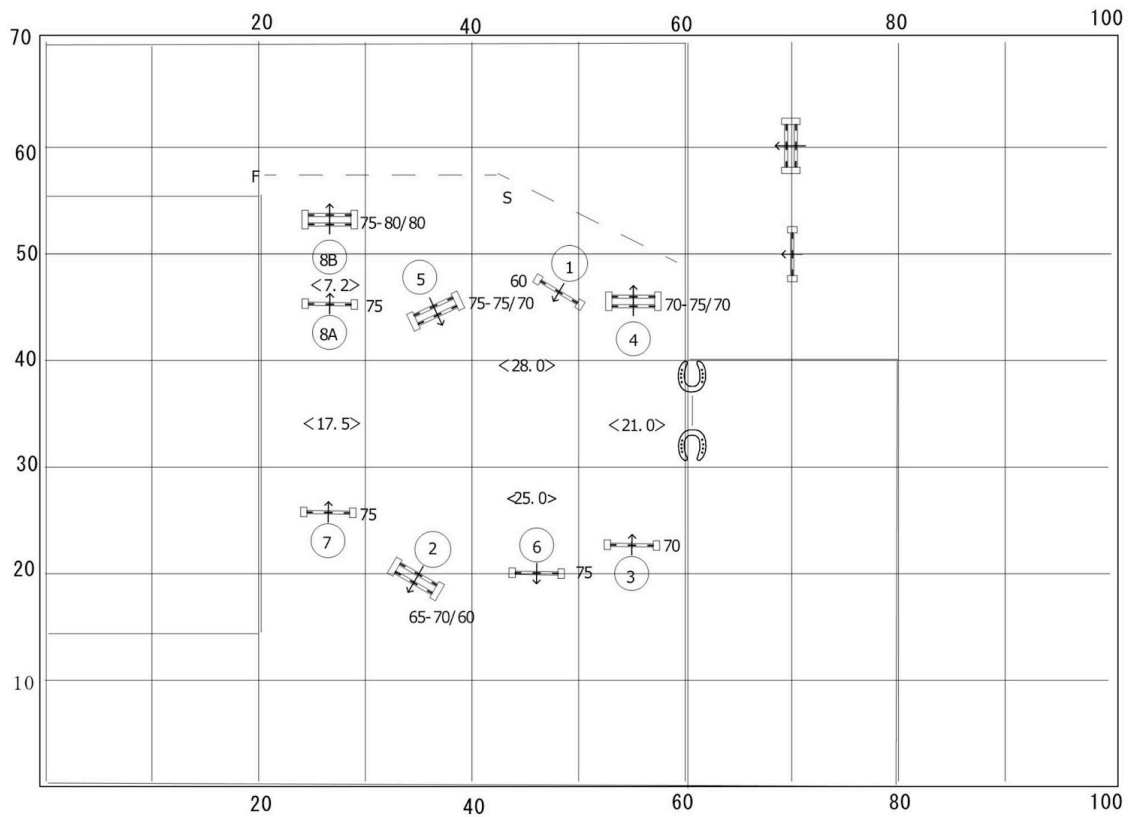
Bグレード	： 部班・障害審査共に50点以上の者
B'グレード（馬場限定）	： 部班審査で50点以上の者
Cグレード	： 部班審査で40点以上の者
Dグレード	： 部班審査で40点未満の者

※Cグレード受験者で、部班審査で50点以上の場合はCグレードとなります。

（B'グレードとCグレードの筆記試験内容が異なるため）

障害飛越経路
Aグレード

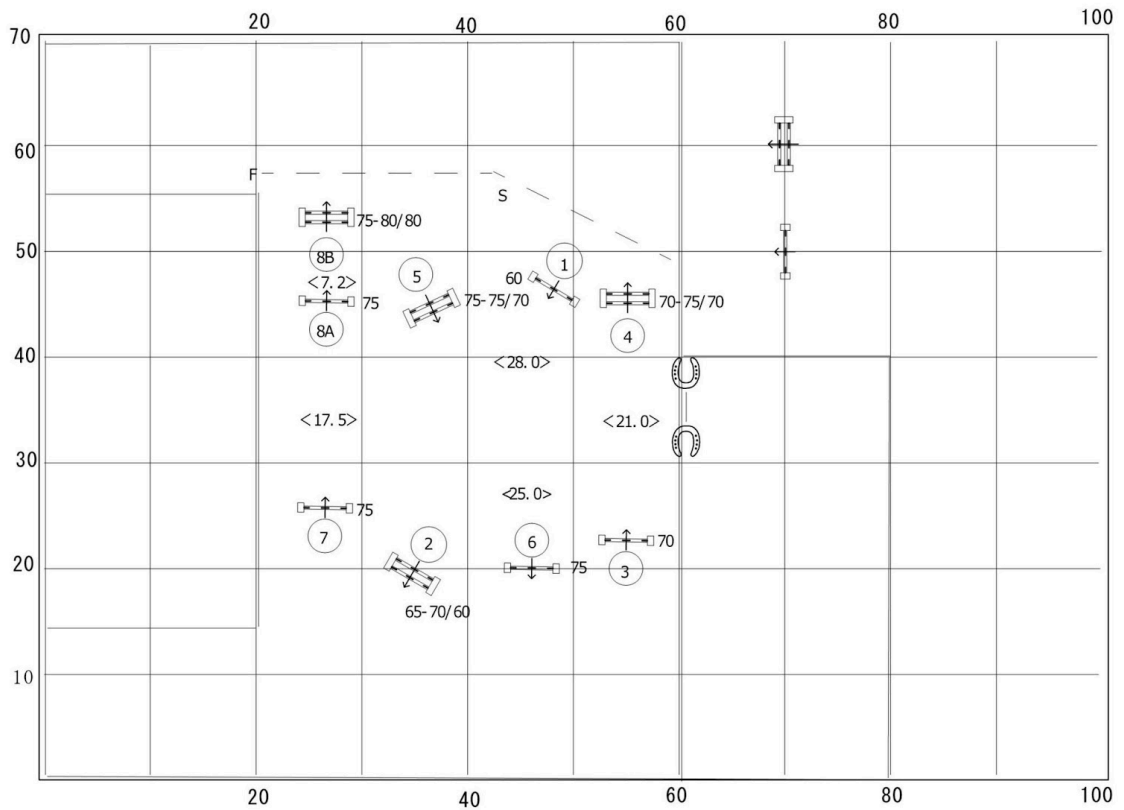
※Aグレードは10cmアップ



No.	障害の種類	高さ	幅
1	垂直	70cm	
2	オクサー	75cm × 80cm	60cm
3	垂直	80cm	
4	オクサー	80cm × 85cm	70cm
5	オクサー	85cm × 85cm	70cm
6	垂直	85cm	
7	垂直	85cm	
8(A)	垂直	85cm	
(B)	オクサー	85cm × 90cm	80cm

(注) 経路および障害の高さに関しては、開催場所や当日の都合で変更になる場合があります。

障害飛越経路 Bグレード



No.	障害の種類	高さ	幅
1	垂直	60cm	
2	オクサー	65cm × 70cm	60cm
3	垂直	70cm	
4	オクサー	70cm × 75cm	70cm
5	オクサー	75cm × 75cm	70cm
6	垂直	75cm	
7	垂直	75cm	
8(A)	垂直	75cm	
(B)	オクサー	75cm × 80cm	80cm

(注) 経路および障害の高さに関しては、開催場所や当日の都合で変更になる場合があります。

早稲田大学馬術部案内図

住所 東京都西東京市東伏見3-4-67
TEL 0424-67-5790
集合場所 **早稲田大学馬術部 クラブハウス2階 ミーティングルーム**
集合日時 2024年5月6日（月・祝）午前8：30 **時間厳守でお願いします。**

電車 西武新宿線東伏見駅下車南口から徒歩6分
高田馬場駅から約30分 各駅停車または準急のみ停車します。
車 首都高 高井戸1C→環状8号線外回り（荻窪方面）
→四面道の交差点を左折（田無方面）
→青梅街道を下り 15分
→北裏の信号から二つ目の信号**東伏見坂上**右折
車は**馬術部内駐車場**に止めてください。

